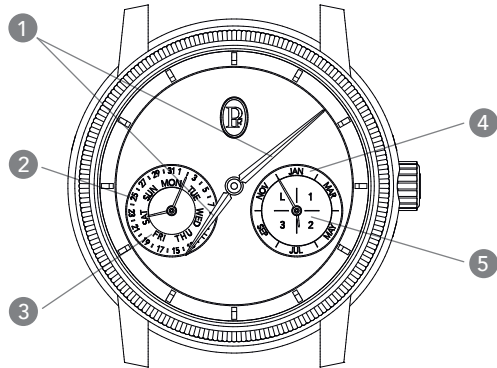


トリック パーペチュアルカレンダー
PF733

PARMIGIANI
FLEURIER

トリック パーペチュアルカレンダー PF733

3



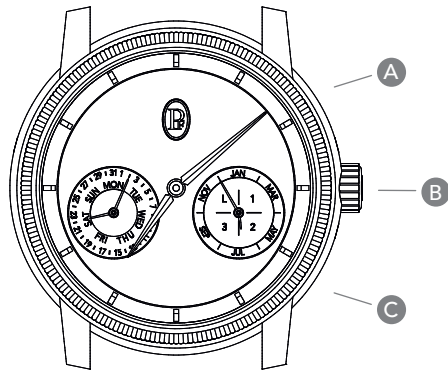
各部の説明

- 1. 時、分
- 2. 日付
- 3. 曜日
- 4. 月
- 5. 年 L: 閏年
- 6. 1, 2, 3: 閏年以外の年

トリック パーペチュアルカレンダー

PF733

5



説明

カレンダー表示の変更は瞬間的にではなく、およそ4時間かけて徐々に行われます。

- 曜日は午前0時にジャンプします(誤差は±15/分)。
- 日付は午前0時にジャンプします(誤差は±20/分)。

ご注意

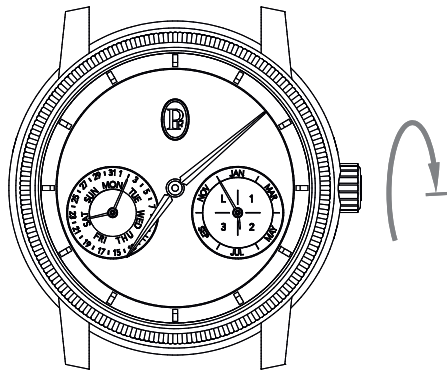
午後8時から午前0時30分の間は日付の調整を行わないでください。

時計が停止した場合は、表示されている時刻が午後8時から午前0時30分の間
の時間でないことを確認してから調整を行ってください。それぞれを午前8時、午
後12時30分と混同しないでください。「時刻の調整」を参照。

トリック パーペチュアルカレンダー

PF733

7



巻き上げ

この時計には機械式手巻きムーブメントが搭載されています。

110 回リユーズを回すと、時計は完全に巻き上げられ、60 時間のパワーリザーブが蓄えられます。

時計が停止した場合は、完全に巻き上げを行うこと (110 回転) をお勧めします。また、時計はできるだけ午前中に毎日、同じ時間に巻き上げること (44 回転) をお勧めします。

これを行うには、リユーズを時計回りに回します。

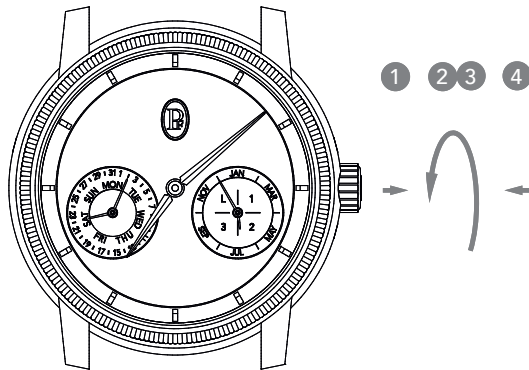
リユーズによる巻き上げは、いつでも行うことができます。



トリック パーペチュアルカレンダー

PF733

9



1 2 3 4



時刻の調整

1. リューズを1段引き出します。
2. 曜日表示針と日付表示針がジャンプするまでリューズを反時計回りに回します (これで午前0時になります)。
3. 針を希望の時刻まで進めます。
4. リューズを元の位置に戻します。

時刻合わせはコレクターを操作することなく、時計回りに回していつでも行うことができます。

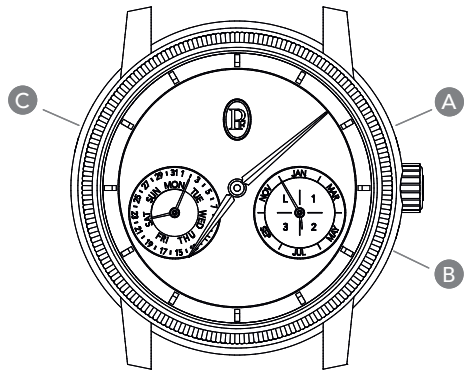
時刻が午後8時から午前0時30分でない場合、時刻合わせは反時計回りに回して行うことができます。時刻が午後8時から午前0時30分の場合は、時刻を午前1時に設定し、反時計回りに戻してシステムの機能を完了させます。



トリック パーペチュアルカレンダー

PF733

11



コレクターの説明

- A. カレンダー表示(日付および曜日)調整用
- B. 月名、閏年サイクル調整用
- C. 曜日調整用

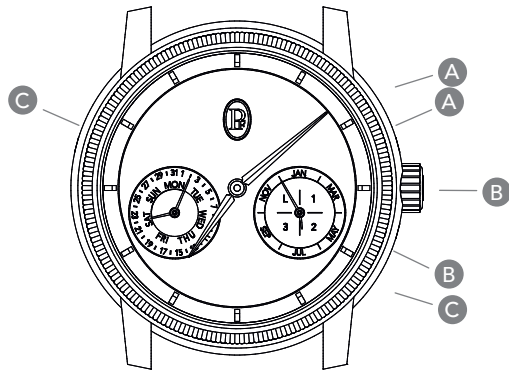
ご注意

コレクターを操作するには、時計に付属のツール以外は使用しないでください。

トリック パーペチュアルカレンダー

PF733

13



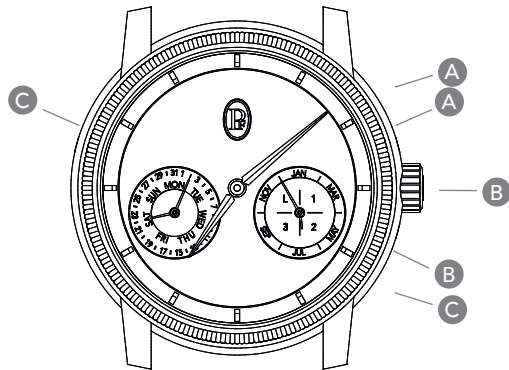
パーペチュアルカレンダーの調整

1. 表示されている時刻が午後 8 時から午前 0 時 30 分の間でないことを確認します。それぞれを午前 8 時、午後 12 時 30 分と混同しないでください。「時刻の調整」を参照。
2. 月を調整するには、調整用コレクター A を繰り返し押して日付を 1 から 20 の間にします。
3. 調整用コレクター B を繰り返し押して月名、閏年サイクルを希望の表示に合わせます。備考:「L」は閏年を示します。
4. 調整用コレクター A を繰り返し押して日付を希望の日付に合わせます。
5. 調整用コレクター C を繰り返し押して曜日を希望の曜日に合わせます。

トリック パーペチュアルカレンダー

PF733

15



修正

パーペチュアルカレンダーがすでに調整済みで時計が停止した場合は、カレンダーは完全な調整を行わなくても元に戻すことができます。次のようにしてください。

1. 表示されている時刻が午後 8 時から午前 0 時 30 分の間でないことを確認します。それぞれを午前 8 時、午後 12 時 30 分と混同しないでください。「時刻の調整」を参照。
2. 調整用コレクター A を繰り返し押して希望の日付に合わせます。この操作により日付、曜日、月名、閏年サイクルが同時に修正できます。

PARMIGIANI.COM

